



石齋集

漢和聯句





支

漢和聯句

永祿十二年
五月十三日



梅一潦欣逢一日

策彦

十々々朝乃山風吹

紹巴

目々々此鳥おきくは林也

同

艸一頭露白一時

彦

淺一霜楓未醉

同

橋よりを乃々錦ふ

巴

河との中へは河々此さも

同

碓一邊路似絲

彦



餘寒樵束濕同

雪乃神の平滋巴

吟友至何遲彦

鬢自秋深悴同

寵雖露結衰同

長同

有同

おれ同

同

陵歸漢不卑彦

官湖鷗滅德同

鴻乃巴

親同

世一艱奈老一涯彦

百非春一夢同

恨巴

却悔舊時知同

彦

莫^一逆^只琴^一客^同

扶^六衰^儘杖^一兒^同

く内^三は^六鈴^一ひ乃^はの^まを^おは^巴

う^はは^火ち^こひ^おも^離れ^ぬ同

愛^一日^任床^冷彦

悲^一秋^勞枕^歌同

あ^くま^江の^まを^とり^て打^振ぬ^巴

あ^まや^志乃^志が^たれ^る傍^同

あ^まの^松の^まじ^らぬ^山は^て同

多^一景^摠相^宜彦

雁^一過^塞霞^断同

鴉^一翻^春日^虧同

獨^一宵^花對^影同

番^一吹^柳舒^眉同

あ^まの^山に^雲が^かき^巴

あ^まの^水乃^く崖^同

あ^まの^浦の^生を^同

あ^まの^山乃^る彦^同

午一靜^ラ聞^キ巖^ノ溜^ラ彦

烟一微^ラ諳^ニ市^ノ炊^ラ同

ゆ^レ神^ノを^シ山^ノお^ハは^クあ^リ日^ニに 巴

を^シま^シ一^ノ人^ノ乃^リ約^ク一^ノ管^ニ 同

勵^テ業^ヲ驚^ク陰^ノ迅^ニ彦

合^ス歡^ヲ嘉^ニ霧^ヲ披^ニ同

う^レ先^トと^シま^シに^リは^ク松^ノ此^ノ丹^ニ 巴

か^シ一^ノぬ^レ一^ノ乃^リ琴^ノと^シを^シ写^ス不^ニ 同

あ^リ一^ノ菊^ノの^シま^シ一^ノ乃^リ枝^ノと^シ梅^ノ咲^ク 同

尋^テ春^ヲ蝶^ヲ繞^ル籬^ヲ彦

騷^ニ遊^ス消^ス日^ノ永^ク同

袖^ノに^リゆ^レ一^ノ乃^リま^シ一^ノ危^ニ 巴

笑^フ一^ノ乃^リは^クの^シま^シ一^ノ乃^リ河^ノ水^ニ 同

ま^シ一^ノ乃^リと^シ一^ノ乃^リと^シ一^ノ乃^リ初^メ也^ニ 同

禮^ノ一^ノ葉^ヲ不^レ論^セ節^ヲ彦

刹^ノ一^ノ竿^ヲ應^レ闢^ク基^ヲ同

松^ノ村^ノ乃^リ指^シの^シ一^ノ乃^リか^シが^シ一^ノ乃^リて 巴

磴^ノ一^ノ蹊^ヲ幾^ク踏^テ之^ヲ彦

笠^ハ因^テ山^ノ好^キ卸^ス

てふもよれいふはりり曦^ヒ

巴

本^ノのりり羽吹^キり又^カ鴉^ス

同

何^レもすもたよまひ誰^カ

同

步^ム月^ニ驅^ル秋^一色^ヲ

彦

仰^テ是^ヲ撒^ス雨^一師^ヲ

同

何^レもする民^ノの口^ハ此^レも終^ス

巴

く何^レもする家^ノ主人^ノ北^ニ

同

吹^ク起^ス張^リ涼^カ笛^ヲ

彦

彈^キ残^ス禄^一里^ガ碁^キ

同

いちもよれいふはりり曦^ヒ

巴

何^レもする民^ノの口^ハ此^レも終^ス

同

く何^レもする家^ノ主人^ノ北^ニ

同

別^ニ來^ル徒^ニ杜^ツ詞^ヲ

彦

加^ハれ家^ノと何^レもする民^ノの口^ハ此^レも終^ス

巴

任^ニ埋^ム滿^ニ地^ノ梨^ト

彦

存^ニ亡^ス霞^一際^ノ塔^ヲ

同

評^ニ品^ノ日^ノ團^ノ旗^ヲ

同

苦^テ熱^ヲ忘^ル苛^一政^ヲ
彦

移^レ風^ヲ拾^フ孽^一遺^ヲ
同

荷^レ重^ト山^ノ重^ハな^クさ^クさ^クの^如く
巴

略^一約^霧偷^一却^セ
彦

虚^一舟^月載^セ來^ト
同

乃^ハ柳^ノ之^系打^チち^リて
巴

乃^ハ夕^ノ颯^ト
同

思^越の^雲乃^キま^の乃^ハ乃^ハ乃^ハ
同

空^はら^くく^竹乃^ハ乃^ハ乃^ハ
同

淡^一雪^水無^シ跡^ト
彦

寒^一城^氷有^シ髭^ト
同

話^ル花^ニ春^尺一^尺
同

觀^ル茨^ヲ歲^諸一^居
同

あ^らく^はあ^らく^はあ^らく^は
巴

乃^ハ乃^ハ乃^ハ乃^ハ乃^ハ
同

報^レ夏^ヲ盖^フ鄰^ニ繡^ト
彦

送^レ陽^ヲ歸^ル院^ニ緇^ト
同

四

りひさの時くよ後やて巴
みりばのこころを治ふ 同

策彦 五十

紹巴 五十

於南禪寺

夢想漢和聯句

慶長十四年
五月廿九日

近臣依日色猶益 御

花はらけまにさうふ神の香 願主

五月雨の糸は新成傳さく 法橋兼如

捲簾池水范 南禪
以心傳老

奪秋螢照月 東福不三庵
集雲藤老

澁曉蛭陰霜 洪西堂景

あまひしとら拈南のひまじ 入道前侍従也
中納言

あまひしとら拈南のひまじ 烏丸左大弁
宰相

山あはれとつづくはるき

法眼正甫

穿_テ雲_ヲ 樵_一 笛_一 揚_レ

元良

過_レ橋_ヲ 村_一 漸_ク 近_シ

元賡

波_レり_りあ_くふ_らら_ら傍

兼与

隔_レ松_ヲ 漁_一 火_一 反_ス

舟橋秀賢

か_らあ_らわ_らの_しゆ_り保_ひ

言緒

田_一 唱_レ 雁_一 驚_レ 起_ル

傳

月_はあ_らの_きれ_とら_ら

如

雲_一 餘_一 山_一 色_一 漏_ル

洪

渡_一 口_一 市_一 聲_一 忙_シ

藤

や_んあ_らの_きれ_とら_ら

鳥

か_らあ_らの_きれ_とら_ら

中納

鐘_一 警_レ 觸_レ 花_一 枕_ニ

良

ま_らあ_らの_きれ_とら_ら

甫

楓_一 催_レ 紅_一 會_一 合_ル

傳

蘭_一 吐_レ 紫_一 芬_一 芳_ニ

秀

觀_レ 幻_ヲ 翻_レ 風_一 露_ヲ

賡

歎_レ 涯_ヲ 歷_レ 歲_一 商_ヲ

洪

更ゆきし傾く月夜打子多丸 中納

まのくさねやひのむけ 如

寡婦宿花懶 藤

甲科探杏望 傳

木の雲むじこく此の家たむ 烏

はくし子神やたしうら場 与

雨さきくまの末にうきまて 甫

斜日晒翎鴛 洪

浮世如萍耳 洪

月此ゆきとくはうにそらん 中納

うらめしげなれやもなはひえ 如

質^{カッテ}鈕^ニ蛛報^レ郎^ニ 藤

打^ッ衣^ラ瀟^一洒^各竹 傳

嫌^ラ粉^ラ淡^一濃^一棠 賡

秉^{ッテ}燭^ラ惜^ム春^一晚^ラ 秀

のよげやてと衣その康き 如

はくさつふれも月小夜控てく 与

蕉窓欲^ス断^ニ腸^ラ 洪

商一颯徒_ニ誤_ル楚_ラ 藤

い_クほ_レあ_リと_ク思_ハ伴_リ 烏

朽_ヤく_テ若_ク地_ノ花_ノな_リ 中納

松_ノ偃_テ鎖_ス僧_ノ房_ヲ 藤

甘_シ睡_ラ忘_ル塵_ノ慮_ヲ 秀

け_レま_シこ_トう_ラう_ラき_ハ尋_ハ常_ニ 烏

い_クそ_レは_レな_レみ_なも_もう_レん 甫

秋_ノあ_わの_ミゆ_らり_北岡 中納

小_房の_来く_こう_レい_やう_き 如

湛_カ露_ハ任_カ沾_ミ裳_ヲ 傳

歸_ハ便_リ月_ノ前_ニ引_ク 洪

あ_ふふ_ふと_とに_傷ふ 点

九_カが_レは_レな_レ中_ノの_死ん_びに_て 烏

恨_ミ添_フ淚_ノ線_ヲ長_キ 賡

晷_カノ_端期_ニ至_リ節_ヲ 藤

國_ノ分_テ定_ム封_ノ疆_ヲ 良

治_レな_レ世_ノ間_ノの_死ん_びと_もや 中納

雲_ノ来_ル胡_ノ與_ト毛_ト 秀

名亂干却咫

傳

かゝる事すら此かゝる槍アサひ

如

三
あつた代もあつた代も此かゝる

如

あつた事はやかしく唐

甫

浅カ四一溟一恩一渥

良

あつた様とひく玉事

鳥

あつた心やとけり

如

あつた心とけり

中納

あつた心とけり

如

發歌惜倣装

賡

あつたや志の心とけり

如

和月向晴一湘

秀

霧断山盈視

藤

秋一深園就荒

あつた心とけり

中納

露一寒風一亦狂

洪

あつた心とけり

甫

あつた心とけり

鳥

厚^{スハ}惠^ミ賜^ミ一袍^{ハカ}范^ハ 賡

放^{ハク}言^{ハク}齊^{ハク}物^{ハク}莊^{ハク} 良

客^{ハク}一思^{ハク}天^{ハク}一^{ハク}下^{ハク}窄^{ハク} 秀

奇^キ一^キ遇^キ預^キ愁^キ別^キ 傳

中納

葦^{アシ}聲^{ナド}晴^{ハレ}亦^モ雨^{アメ} 良

鳥

雨

藤

木^キ一^キ母^{ハハ}臘^{ハク}初^{ハク}陽^{ハク} 藤

幽^ユ一^ユ谷^{ハク}進^{ハク}鷺^{ハク}一^{ハク}步^{ハク} 洪

如

与

賡

良

傳

秀

中納

水^{ミヅ}と^トさ^サの^ノま^マら^ラし^シと^トと^ト

巖^{イハ}一^{イハ}曲^{マク}奈^ナ春^{ハル}藏^{カウ}

滴^ツ盡^{ツク}臉^{オモ}邊^ヘ楚^ソ

洗^シ空^{カラ}哇^ワ律^{リツ}桑^{サウ}

泉^{イハ}聲^{ナド}清^{スガ}耳^{ミミ}幾^{ナカ}

こ^コき^キり^リ乃^ノ若^{ニホ}や^ヤ如^{ニホ}き^キ様^{サマ}乃^ノ

山室と人つゝふる花は春

如

かひ心車やみり乃旁

甫

尤

漢倭聯句

慶長十四年
九月十八日

比^ニ花^ニ楓^ニ萬^一傑

忠興朝臣

夕^ニり^ニよ^ニみ^ニ比^ニ時^ニる^ニと^ニ秋

實頭朝臣

月^ニ澄^ニん^ニよ^ニの^ニ風^ニの^ニ吹^ニく

昌琢

佳^一境^一泊^一行^一舟^一

秀賢

る^ニき^ニ海^ニの^ニ波^ニま^ニれ^ニ波^ニの^ニ影^ニ朗

西洞院
宰相

芦^ニを^ニよ^ニほ^ニく^ニく^ニら^ニま^ニる^ニり

日野
前霜

靄^一積^一隔^一村^一戸^一

古澗

雲^一霏^一宜^一暮^一樓^一

友竹

簷やうすく神かみの松まつ風かぜもろくはく 昌あきら儂なま

坐ま一ひと來き涼すず一ひと意い浮う 景あき洪こう

影かげ清きよ移うつ水みづ月つき 冥みやう圭けい

眼まなこ翳かげ簇くさむら空そら雲くも 元もと賡けい

竹たけ山やまのりりささははるるん 應おう昌あきら

いつくいつくれれままるるしし萩はぎ 惠めぐみ金かね

わけわけてて入いるるのの小こ庭にわけけ沙さ 頭かぶ

心こころくくよよままるるふふ丸まる珠たま 琢たく

警けい曉けう禁きん池いけ鳥とり 賢けん

移うつつつとと山やまののおお桐とうも 西せい洞どう

ああふふ本ほんははままままかかたたかかんん 宰さい野の

艶えん一ひと簡かん竟けい無む醜しう 澗かん

從したがレレ涙なみだ窓まど前まえ雨あめ 竹たけ

ひひととははままままららるる愁しみふ 儂なま

旅たび一ひと夕ゆふ蛩せう妨たがレレ寂さび 洪こう

商しょう一ひと鷗おう沂し流りゅう 圭けい

已い一ひと黃わう疎そ一ひと髮はつ柳りゅう 賡けい

月につきに思おもつつれれるるのの体てい々々 應おう

名なきものも暗に此をくも

琢

はるごとく心と泉の片丘

頼

摘みゆくはる華中見は

宰西洞

暖野雪馬カキヤ廬

賢

緩歩乗春興

澗

くひらつとれ友を伴は

宰日野

笑はたよ言あぬうやけ

儂

望邊郷思悠ヒタリ

竹

鯉沈書信断

圭

鶏拍漏聲適ツ

供

あつとよはれしひの園は

應

妾懶護衣ヲ簪ヲ

賡

恨與扇難レ弃テ

賢

そよよとやいふ乃牽牛

琢

月もはげすくとも屋久

宰日野

風雅親停ハ輶ヲ

澗

袖はくわきよつと花の下

顯

うらみよとくしうく

宰西洞

巢舊運泥燕 洪

春來布谷鳩 圭

覺香圓才艸夢 竹

能馴濯才麈才 賢

小山田才此才和才結才 琢

月無朝野隔 廣

あれいりくくふ林隠 宰日野

小山田才此才和才結才 宰西洞

月無朝野隔 廣

位在也才和才け才 俣

祭則使才蘋才羞才 洪

飲水疑寒食 澗

浮霞事夜遊 圭

李園誇才寵才李 賢

ゆふいりくくふ人才由才心 顯

夏鶯鶻才好才速才 應

竹

夏鶯鶻才好才速才 竹

是竹此邦の境よかひさきし

琢

愁霖風未收

澗

三
くふま口つてもこぬ湊舟

頭

こりうらさる波の海漚

俣

藏月銀沙界

洪

迎秋赤縣品

賢

化陶磨愛菊

澗

あらしはまゝのうら球

西洞
宰

鏡自髮衰掩

竹

藥於齡積求

賡

鶴翻仙借隻

圭

しうたうこまを球す

琢

とろく城待しつるれ松此

日野
宰

そひくかふつれおろ猫

頭

花遅郊未第

澗

もまひりすむ宿うま

應

淚水消早晩

賢

聖代放何郵

竹

舟の波の音とやきりも徳なり

西洞 宰

呼^テ船^ヲ立^ツ水^ノ頭^ニ

洪

玉汗のりよよと木運ひか

琢

市^ノ聲^ノ山^ノ舍^ノ調^ヲ

圭

くらくくと怖のこころはく

頭

桂^ノ葉^ノ下^ノ木^ノはまると麻^ノ糸^ノ

日野 宰

くらくも床よきくふ房おま

俣

くれやう月にくらくる魚れ

西洞 宰

聽^ク奔^ッ虫^ノ蟋^ク一^ケ

竹

爭^ヒ集^テ雀^ノ啾^ク一^ケ

賢

打^テ竹^ノ此^ノけや人^ノも移^ルらん

應

新^ニ築^テ隱^ス陰^ノ謀^ヲ

澗

麓^ノ暗^ク山^ノ重^ク疊^ク

洪

花^ノいろりくふやや川^ノ未^ダ摘

琢

虫^ノつちも雪^ノおのるにゆねん

頭

戲^シ蝶^ノ屢^ク相^シ攸^ク

竹

くんとやう蕨^ノのねらふのえはく

俣

羣^ノ芳^ノ梅^ノ拔^ク尤^ク

澗

履蹤苔一敗一芭

少ふつらひしうらなけり

賡

日野宰

忠興朝臣一 昌儼八

實頭朝臣九 景供八

昌琢十 吳圭七

秀賢九 元賡六

西洞院

宰相八 應昌六

日野

前宰相八 惠金一

古澗十 友竹九

漢和聯句

壽一日 僊家菊 友林

庭くまひの松もいしく秋 玄琢

雨後暖空露 元岳

月中移影流 三竹

らんをばかりの中ははきき 昌琢

鷺點一破 歸一舟

雪まじく片山に吹くはら 昌規

雪まじりりりりりりりり 玄陳

物一樹掛_ニ斜_一照_ヲ 昕齋

夏一苗滿_ツ數_一疇_ニ 梵峯

のりぬの_ニさかれば_ニあ_ニる_ニ 的

ぬく_ニ成_ニて_ニり_ニる_ニ乃_一白_ニ漚_ニ 斐化

小_ニあ_ニる_ニ梓_一の_ニひ_ニる_ニま_ニる_ニ山_一の_ニあ_ニる_ニ 宗順

そ_ニほ_ニけ_ニは_ニ神_一よ_ニん_ニき_ニる_ニ岩_一懸_ニ 石閑

霧_一消_ニ山_一上_ニ顯_ニ 竹

床_一獨_ニ夜_一來_ニ脩_ニ 友

別_ニ愛_ニ冷_ニ閨_一枕_ニ 鳳

釣_ハ垂_ル水一月_ノ釣_ハ岳

浪_もく_くく_く閑_き満_つる_心 陳

鹿_もく_くく_く志_が大_北海_に 琢

松_一遮_テ花_一寡_ニ色_ニ 峯

山_のま_る葉_の 峴

日_北移_る葉_の雪_のあ_る 純

敷_ニ苗_一畎_一澮_一洲_一 昕

艸_一蕭_然澤_一畔_一 友

か_くく_くく_く野_の跡_の躡_る 的

旅一店雲一埋一斷一寂

雨よふ不れおちるるる憂

寂かなる想身よきく此の恨

交一疎一懐一好一速一竹

仍仍ハ齡の情乃まきし世

因一景一屢一停一輒一鳳

山、似一迎一人一笑一昕

後くくゆき乃秋雪身

横くはりのく月の光の

感一瀉一披一闔一樓一峯

浪のちる記わたりる波はる

いんまもれつる身をほへる

竿一短一信一漁一手一鳳

鏡一中一凝一美一眸一友

まよふつららもあやまらね

かゝれおちるるるるる

百一籟一塵一眠一熟一竹

砧乃よとれおちるるるの丘

覩

同漢胡金氣

思吳湘蓐收

異鄉無異月

るのたしとや土鳩

すやあふ雨衣のふれり

春情淚濕袿

あはれひひもさるる

琴かよふはち文攸

神さかしく此のひる

峯

寂

友

的

琢

昕

純

順

覩

砂白誤霜稠 鳳

方潔叢駢鶴 昕

波穩船容與 岳

藏翻相曩牟 峯

世はまじりしもの

雲霽寺焉度 竹

園四山青壘 鳳

ふれ桂糸のひくも悠々

陳

三

ひつた舟宿と月此をうけ

球

懶聞近野鹿

友

鐘通秋夢脆

竹

簪解暮齡休

昕

酌多以情のこほりて

順

好於陶遠修

岳

廬橋名利外

峯

唐れきふれ湖の一球

琢

おのつる露に草珠

琢

巖栖閑每偷

鳳

親知雲與我

昕

却成はよゆくをけり

見

違約花應恨

友

おほら月おほし心知飲

純

一時とまをたれそいん

琢

とほりやまはこいりる菴

明

月は宿思あすけさ乃小電

見

いせえむしめくは毎雨

陳

游^{ユウ}澱^{セン}群^{クン}鮮^{セン}聚^ク 寂

芦^{アシ}色^{イロ}こもる^{コモル}あ^ア此^{コノ}掬^クく 順

う^ウこ^コい^イ玉^{タマ}田^タつ^ツや^ヤあ^アう^ウう^ウた^タ 純

夕^{タチ}暮^ム載^{サイ}歸^キ舟^{フネ} 友

多^タ別^{ベツ}の^ノ笛^{フエ}此^{コノ}を^ヲ人^ニ聞^クえ 的

風^{カゼ}起^テ恐^ビ樓^{ロウ}尤^{トウ} 峯

霞^{カサ}散^テ擔^{タン}峰^{トウ}秀^{シュ} 琢

老^{ラウ}不^フ心^{シン}も^モ何^{ナニ}も^モ山^{ヤマ}未^ミ猶^{ユウ} 琢

近^{キン}馴^{ジュン}簾^{レン}袂^{タイ}燕^{エン} 鳳

輕^{ケイ}舞^{マユ}棘^{セキ}端^{タン}猴^{コウ} 昕

あ^アけ^ケま^マふ^フ此^{コノ}種^{シユ}も^モと^ト月^{ツキ}の^ノ言^{コト} 順

秋^{アキ}興^{キョウ}好^{コウ}擗^{ヘキ}箏^{ソウ} 寂

冥^{メイ}ひ^ヒく^クあ^アた^タと^トく^ク芍^{シャク}比^ヒが 陳

心^{シン}の^ノこ^コら^ラり^リし^シ室^{シツ}の^ノゆ^ユ秋^{アキ} 純

敲^{カウ}戸^コ西^{セイ}颺^{ヤウ}響^{キョウ} 昕

帙^{セツ}筵^{セン}北^{キツ}焙^{ハイ}柔^{ジュウ} 峯

八^{ハチ}人^{ニン}炉^ロ話^ワ幾^キ 友

ひ^ヒつ^ツあ^ア枝^エも^モさ^サせ^セる^ルふ^フ瓦^カ 倪

庭一院趨一過_ル蝶_ル 寂

のり成まじく神く調_ル 的

友林十 元岳四

三竹六 昌倪八

玄陳八 昕齋九

梵峯八 的八

慶純七 宗順七

道閑一 鳳七

寂五 昌琢十一

虛一

尤

漢和聯句

十里一一蓮足_ル 明叟

凡_ル心_ル中_ル魚_ル上_ル清_ル江_ル乃_ル舟_ル 玄的

寂_ル拾_ル露_ル螢_ル照_ル 貝籌

塞_ル聽_ル雲_ル雁_ル幽_ル 宗吉

や_ル空_ルま_ル空_ルま_ル向_ルひ_ル此_ル山_ル 了俱

松_ル竹_ル一_ルく_ルれ_ル多_ル如_ルぬ_ル秋_ル 玄陳

顯_ル微_ル烟_ル浦_ル月_ル 梵峯

苔_ル茨_ルけ_ルて_ルま_ル家_ル以_ル騶_ル 昌倪

漁一境樂三嘉一遁_ラ 宗倫

騷一壇催ス雅一遊_ラ 宗屯

とふ友とあつすまひつ雪は宿 宣滋

夕うけ志_ラの_タる_タ律_ド 豊一

ま_ラや尾_ラは_ラあ_ラの_ラ心 吉重

吟一歩倚_テ松_ニ休_ム 明叟

か_ラれ_ル身_ニと_ラる_ラの_ラ羨_シ 玄的

晏_ラ如_ク瓢_ニ飲_ム由_リ 貝壽

聳_レ瞻_ル巖_ニ月_ノ色 宗吉

秋乃和_ラう_ク鳴_クの_ラ猴 了俱

衣_ニ此_ノ衣_ヲ发_スと_ラる_ラ柴_ノ居 陳

安_ラ貧_ク悉_ク忘_レ憂_ラ 梵

ま_ラは_ラ力_トと_ラる_ラあ_ラる_ラ花_ノ乃_ラ陰 倪

慰_ス聽_キ鶯_ノ好_キ述_ス 倫

村_ニ千_ノ霞_ノ一_ノ片 屯

の_ラけ_ル費_スと_ラる_ラや_ラあ_ラる_ラ此_ノ調_ト 宣

あ_ラる_ラ玉_ノは_ラら_ラは_ラら_ラる_ラ秘_ノ法 豊

乃_ラう_クあ_ラら_ラは_ラら_ラる_ラ大_ノ和_ノ飲_ム 的

於_レ月_ニ雒夷洛

觀_レ空_ニ同_ニ露_一漚_ニ

うき_レ水_ニを_レ舟_ニに_レ乗_レり_テ俱

い_レふ_レれ_レに_レも_レ通_レぬ_ル

思_レ光_ニ燈_ニ立_レ下_ニ

ひ_レふ_レは_レそ_レし_レて_レい_レふ_レの_レ猷_ニ

稱_レ泰_ニ才_一音_ニ愈_ニ

入_レ蓬_ニ夢_一熟_ニ涪_ニ

暮_レ鐘_ニ徐_ニ昵_ニ枕_ニ

貝

吉

俱

陳

梵

倪

叟

屯

倫

疎_レ山_ニけ_レよ_レ子_ニ留_レ想_レり_リ

い_レふ_レは_レそ_レし_レて_レい_レふ_レの_レ猷_ニ

蚤_レ巢_ニ馴_ニ好_ニ鷗_ニ

あ_レは_レ舟_ニの_レけ_レり_ニ寂_ニき_ニみ_ニ雨_ニ

別_レ床_ニ短_ニ夜_ニ脩_ニ

わ_レむ_レ乃_レあ_レか_レり_レと_レ心_ニ管_ニ

愛_レ河_ニ思_ニ欲_ニ流_ニ

あ_レは_レ舟_ニの_レけ_レり_ニ寂_ニき_ニみ_ニ雨_ニ

袖_レ紅_ニ鐘_ニ美_ニ不_ニ

豊

宜

具

倪

叟

的

倫

陳

梵

翠眉山媚景

晴きうらたる風乃中霧

月自然弓様

とこよえうらたる如神の悠る

花我故郷錦

つとみんるまよふけりうらたる強

中あすまの溪のあはれおぼん

風吹乍暖柔

輕颺條紊絮

吉

豊

屯

豊

梵

俱

吉

倫

下七

必戰子丁楸

伴老仙家鶴

おろおそひさるおろみ和攸

志はけやいせのおれさる山

ちてえくまき野人のしそ萩

おろくの月よえうらたる中霧

うらたる小智にうらたる躑

探勝縦之路

返淳彼九州

梵

叟

的

見

陳

豊

宣

具

屯

女中今有舜 梵

二代まきつうくわ倅^{ヒレ} 倪

長^{ミツ}子^ヲ葉仁雨 吉

繙^シ丁^ツ林孟阪 倫

新^テ來^テ經^ス始^ス燕^メ 屯

寬^セ政耦^セ耕^セ牛 叟

河^ハ淺^ク水^ヲ知^ルぬ^ハ流^ルれ 俱

治^ノあ^ラれ^ルか^クる^ニれ^ル州 倪

とく^ク流^ルる^ニ場^ヲ本^ヲ指^ス神^ノ後^ニ 的

扶^テ衰^ヲ携^フ瘦^ク梧^ヲ 梵

り^カふ^ルる^ニき^ハ山^ノ位^ニ 宣

海^ノに^テく^ニく^ニ塵^ニ 豊

義^ヲや^ウ軍^ノの^ニ乃^ハ在^ル 倪

冷^ク林難雪羞^ク 具

花^ノら^レる^ニ百^ノ乃^ハも^ト鳴^ル 陳

ま^ニ凡^ノは^テし^クし^ク山^ノ 的

下^ニ雨^ノ期^ニ霞^ヲ出^ス 梵

心^ノく^ニく^ニや^ウ手^ヲ船^ノ解^ル 宣

各

水心忘旅思

流ツルハ法遺孫謀吉

佛佛の佛かさり佛れ佛く佛ふ佛て佛的

合テ掌ヲ唱ニ南一牟ヲ屯

いいれいまいはい終いるいるいあいまいれい豊

小涯振羽蜂具

まままま本まもまあまひまてまつまらまふまはま陳

おおこころころこわわかかややみみはは無無く無く無俱

閑味常願意

東東の東こころころこいいりいたたるる鉤鉤見

まままままま海海の海れれのれりりのりけけ宜

霧霧の霧浪浪の浪如如きき浮浮へへ不不陳

葉落柳烟薄吉

松交竹徑稠梵

既ニ白ニ鵲ニ聲ニ裏ニ裏ニ更

おおままんんててままささてて山山をを下下るる樓樓的

海原海の原かけかけけるる松松和和棘棘のの心心倪

夕夕りののそそろろああららるる収収るる陳

歸袖被花駐

る成家法よりたふ山石榴

具

下冊

吟叟八 宗倫七

玄的九 宗屯七

具籌八 宜滋七

宗吉八 豊一七

了俱九 吉重一

玄陳九 梵岑十

昌倪十

於竹中丹後守亭

漢和聯句

元和八年
十二月七日

竹一風氷撒玉 道春

池乃竹をよみ雪の新 重門

朝戸を窓の砂は月居て 昌球

雨一餘露乍晴 永喜

楓ノ時山改観 大圭

菊ノ圃晚誇榮 正意

心懐も窓まわりの垣の内 昌倪

外更にえに別子雪 玄陳

韶光雲出谷

うけしけしあそ傾く 尊益

ら鶴のほろあまみ月海 宋霧

茂使早苗争 春

志しれらのまろん戦さく 門

袖推乃まろしひ切 球

笛亮暮村近 喜

軒閑夜月迎 圭

鰻床秋尚懶 意

れうすまてきりくは鳴 倪

回まつびしとあふ塚のち 陳

断碑難認名 之

うき海の神をまつむちうりて 益

うほみもり山からく城 門

雪残雲淡白 春

時勢室高明 喜

と秋や宇所のうらにらん 琢

林梢月漏瓊 意

露從風定重
圭

立る小の旁に籠りくるれる
陳

横は志をひれくるわるくる
益

世のくるくるくるくるくる
益

隱に抛つ勲業鏡を
之

儒に對す短長繫を
春

引くくる志をひれくるくる
門

朝のくるくるくるくるくる
珠

入る松琴有る趣を
喜

行き李杖相持撐を
圭

仲のくるくるくるくるくる
益

とくくるくるくるくるくる
門

憲に貪み嫌み賜を富を
春

紂の濁を顯す夷を清す
喜

木の槁を蟬を飢を露を
意

芸の堆を螢を聚を覺を
之

廊のくるくるくるくるくる
琢

少のくるくるくるくるくる
門

迷^テ野^ニ 吻^一々^々 鹿 喜

蔽^ス天^ヲ 耀^一々^々 蝗 春

月^ノと^トす^ミせ^タり^テる^ル 陳

ち^りい^んつ^てれ^くあ^り 球

襯^ニ花^ヲ 苔^モ亦^タ色^{アリ}

乃^ハこ^のこ^のこ^の小^車 益

龍^ノ躍^テ 示^ス威^ヲ 旗^ヲ 球

筆^ノ陣^ニ 義^ニ無^シ敵^ナ 春

履^一橋^ノ良^ク 是^レ英^ニ 圭

必^シ其^ノく^るあ^らん^がよ^し 門

謝^ッ過^カ門^ニ 負^フ荆^ヲ 喜

の^ふる^はい^ふん^んい^ふん^ん 琢

流^ノの^りい^んく^ん 簾 陳

ち^りい^んつ^てれ^くあ^り 球

あ^うけ^れば^いん^んや^ま 梟 倪

柳^ノ邊^ニ 青^ク未^ダ 丁 意

窟^はい^のい^ふん^ん 泓 球

風、揺、波、碎、月、
 霜、冷、瓦、連、菴、
 孤、影、拂、天、雁、
 多、言、濟、世、猩、
 何、辜、殖、醢、信、
 以、巧、穀、繒、楨、
 め、て、や、お、よ、れ、て、の、ふ、繫、
 興、美、二、難、并、
 舟、に、と、棹、こ、て、と、ふ、雪、の、友、
 喜、
 珠、
 意、
 春、
 圭、
 之、
 春、
 喜

吟、蓑、乘、興、輕、
 枕、流、鷗、夢、脆、
 餅、月、鳳、團、烹、
 長、空、碧、少、事、と、ゆ、り、く、り、返、
 身、少、い、じ、れ、と、秋、は、こ、盈、
 お、あ、ふ、中、の、お、れ、り、い、ん、り、
 あり、傳、て、せ、い、捨、る、中、兄、
 す、ろ、も、こ、り、と、ま、れ、小、室、の、
 之、
 門、
 現、
 益、
 琢、
 陳、
 春、
 圭、
 之、
 帝、
 京、
 之、

老杉如瘦削ヲ 春

綿脰自纏ヒ 紫ル 意

電話暫消暑ヲ 喜

打ミ 之レ 暮ク 之リ 之ル 之ル 之ル 琢

仙人の栴スミ 神ト 之ト 之ト 之ト 倪

栴ノ 之ト 之ト 之ト 之ト 陳

霧看塔疑ラ 鶴ヲ 圭

栴乃ノ 之ト 之ト 之ト 之ト 門

秋風ノ 之ト 之ト 之ト 之ト 門

窓疎夢巨賡 喜

幽閨燈幾ク 歲ヲ 益

離席淚無ク 從ツ 意

艷書心不レ 平 圭

俊ク 之ト 之ト 之ト 之ト 門

約花尋ス 社ノ 盟ヲ 春

裁霞不レ 衣レ 錦ヲ 喜

之ト 之ト 之ト 之ト 之ト 琢

之ト 之ト 之ト 之ト 之ト 琢

物入下南ふれまのり小 陳

夏更甲のやに竹夕鶴鶴 倪

漢和聯句 寛永十年

嫩鶯琴一鼓 道春

松凡心さ新の梅香 應昌

力中雪花よ海ふ花のゆく 玄仲

簾為愛山揚 大圭

竹密足消暑 永喜

菊存堪傲霜 正意

秋のやに竹夕鶴鶴 重門

ふく〜此秋のをさ片岡 昌俊

林^ハ自^リ霧^ノ晴^ニ色^{アリ} 紹^ト倍^ト

や^ハ月^ノ小^ナき^ハし^ハ乃^ハ一^方 言^ハ直^ト

江^ノ暮^キ漁^ノ燈^ノ淡^ニ 執^ス筆^ス

路^ノ幽^ク旅^ノ杖^ノ忙^シ 道^ノ

弦^ヲけ^テふ^ハく^ハく^ハ山^ノ越^テ徒^ニ 應^ト

不^トと^シあ^リき^テき^テく^ハ 彷徨^ス 仲^ト

曙^ノ雲^ノ天^ノ欲^ク雨^ニ 永^ト

禁^ル關^ノ歲^ノ無^ク疆^ノ 圭^ト

風^ノ美^シ民^ノ懷^ク惠^ニ 正^ト

う^ハけ^テく^ハく^ハく^ハ位^ノ新^ノ脚^ノ 門^ノ

あ^リき^テく^ハく^ハく^ハく^ハ後^ノ林^ノ蕭^ノ 直^ト

細^ク流^ル以^テ葦^ノ航^ス 倍^ト

花^ノも^もさ^つわ^くく^ハ鳥^ノの^され 俊^ト

関^ノ路^ノの^まや^りく^ハく^ハ障^ノけ^り 應^ト

春^ノ山^ノ雲^ノ抱^ク白^ク 道^ノ

夏^ノ土^ノ同^ク黄^ク 永^ト

あ^リき^テく^ハく^ハく^ハく^ハ野^ノの^あ 仲^ト

征^ル袖^ノ汗^ノ成^ル將^ノ水^ノ 正^ト

嶮一棧履難一進

圭

曉やいさみ明くのわが

門

入一けらや一け乃望

俊

樂一山心愈一靜

倍

傾一國舌猶一長

道

世の人乃りてあはれ

應

此れふる面のそり此郡

仲

月一落雁清怨

永

旁れやういよとひ

門

室を此移の雪氷結り

俊

松一高佳一境

圭

摠一衣輕舞鶴

正

拊一磬率來凰

紹

今舜何稽古

道

けまうくも乃く

應

りまけくそれ

仲

断一書記夏商

永

くろく代とくまをけ故 直

徳一輝争_ラ月一光_ヲ 道

電乃被_ラよりくふしんで 重

とくの中よりくまをけ故 昌

空_ク風_ニ花_ニ急_キ否_キ 圭

いこのもれうのま揚 仲

蜘蛛此とく種乃まをけ 應

尋_テ隱_ヲ憇_ニ禪_一房_ニ 正

友_一善_レ點_一頭_一石 道

くろく基よりくまをけ 直

化_レ僊_一凡_一換_レ骨_ヲ 永

抱_テ獨_ヲ妾_一回_レ腸_ヲ 圭

いしおぬくく種乃まをけ 仲

ねり種乃まをけ種乃まをけ 重

響_テ月_ニ曉_一鐘_一遠_ニ 紹

賞_レ秋_ヲ社_一酒_ヲ嘗_ム 道

今くまをけ種乃まをけ 昌

いてりきく想やの梁 應

何^レ勞^セ周^レ吐^レ握^レ 正

不^レさ^レり^レ國^ニる^レ唐^ニ 仲

鳥^一使^レ侶^ニ重^ク譯^ス 道

蛾^一眉^ニ毎^ニ盡^ス粧^ラ 永

此^レの^レ心^ニらん^レの^レ此^レて^レ 直

か^レま^レん^レを^レ糸^ノ中^ニの^レ玉^ノ章^ニ 昌

く^レら^レれ^レる^レあ^レる^レく^レく^レく^レ 仲

泡^一影^ニ悟^リ金^一剛^ニ 倍

く^レし^レは^レ心^ニん^レく^レく^レく^レ 應

霧^一消^レ認^メ夜^一塘^ニ 道

葉^一飛^ラ風^一外^ニ柳^ニ 永

神^ニさ^レる^レの^レ乃^レ涼^クさ 直

夕^ニま^レの^レの^レの^レの^レ 重

迷^レ路^ニ客^一情^ニ傷^ム 正

ち^レ心^ニの^レの^レの^レの^レ 仲

踏^一青^ニ任^ス馬^一良^ニ 圭

う^レた^レく^レく^レく^レく^レ 昌

く^レく^レく^レく^レく^レ 重

蘭ハ已ニ筆如レ在ヲ道

楚ツ皆ナ砧不レ常チ紹

一ニ秋生ス萬一感ヲ正

永一夜滴タリ千一行一永

閨一月愁ニ陵一殺一圭

故心平ニ心一平一仲

名ハ加ハ心一志一れハ流ハ今ニ重

友ニ心一とハの一不祥應

世一寒ニ離ル暖一附ラ永

席一暮テ和ニ朝一倡一道

友ハ心一志一れハ流ハ今ニ直

時ハ心一志一れハ流ハ今ニ昌

友ハ心一志一れハ流ハ今ニ仲

友ハ心一志一れハ流ハ今ニ重

友ハ心一志一れハ流ハ今ニ應

入ル眸ニ八一景一湘一永

亭一金ニ花一市一價ニ道

舍一瑟ニ杏一壇一狂一正

恩厚_フ争_フ春服_ヲ 圭

神_ノ多_ク々_々常囊_ヲ 昌

漢和聯句

花謝知_ル遲_ク日_ヲ 提宗

いづら_カ々_々そ_ノ々_々 菅権介 道治

この比_ハ野山_ニ此_ノ宮_ニは_ハ信_ニ々_々 菅長門 道重

乘_レ暖_ク暢_ク幽_ク情_ヲ 鉄首座

景_ハ引_ク遊_ハ人_ノ杖_ヲ 傳首座

やま_々々_々に_ハみ_ら々_々に_ハや_ま々_々 大森仁重門 友秋

虫_ノ々_々月_ノ々_々々_々々_々 岩越三郎重門 勝信

露砌州東瓊 提宗

沈^レ籟^カ 秋^ノ 朝^ノ 靜^カ 節典藏

去^レ舟^カ 湖^ノ 水^ノ 平^カ 瑞典藏

を^レ近^カの^ノ 縁^ノを^レ 志^カ 賀^カ 比^カ 浦^カ

同^ノと^キ 時^ノ け^レ とも^カ 友^カ を^レ 中^カ け^レ 道^重

板^ノ 村^ノ の^ノ 陰^ノ へ^レ 移^レ を^レ か^レ ひ^カ お^レ 下^カ 治

納^レ 涼^カ 避^ク 暑^カ 一^ノ 兵^カ 即典藏

快^ス 眠^ラ 高^ノ 卧^カ 筆^カ 鉄

苦^ム 短^キ 對^シ 談^カ 繁^カ 提

り^レ 向^ク も^カ 日^ノ 入^ル わ^レ とも^カ 友

け^レ 小^カ 雨^カ 唇^ノ の^ノ 糸^カ く

霧^ノ 霽^カ 郷^ノ 岑^ノ 近^シ 提

水^ノ 融^ク 溪^ノ 溜^カ 鳴^ル 傳

世^ノ 乃^レ 今^ノ 昔^ノ 一^ノ 木^ノ の^ノ 下^ノ 定^カ 重

そ^レ 山^ノ の^ノ 影^ノ 山^ノ 嶺^ノ 景^成

為^レ 誰^カ 窺^フ 箔^カ 燕^メ 不可

あ^レ 夕^ノ 鶉^ノ 秋

そ^レ も^カ 意^カ の^ノ 面^ノ は^レ 笑^カ 三

歌^フ 堯^ラ 擊^ク 壤^カ 岷^カ 鉄

二

吹風朽とほく忠雨あて 重

治一世遇河清 提

信ふやと成るに物お 治

月もたふふと乃華 重

中身いふと尾おつくし乱合 景

客衣拂露征 瑞

經岨鞋半破 傳

事隠局相争 不

處寂道塵汚 節

縁ふはらけよ糸並りよ 勝

心地清不濁 提

まがふくしねもるんを貞引 笑

たりりあふりもほんくはえ 秋

樂昌金石鏗 節

さしめを由幸此行やとひん 勝

わくこあまのふを揃ふ 景

磯雲鷺迷晝 不

旅亭鷄報更 鉄

歸期因月切チリ 提

かゝふ〜秋の長人の思

君去孤衾冷カチリ 瑞

身貪一縷輕シ

花ん思物の事とたのしみ重

あゝらの〜きてる歸る管ミ 秋

三

ふは〜神は時多よわれて 勝

麻の心よわ〜や〜颯 治

僧舍雲為席ラ 瑞

仙栖霧出楹ラ 節

槿籬秋有感

梧井月先澄ラ 鉄

臂瘦搗衣復メ

結〜〜身〜〜秋

粧〜〜使や〜〜治

ん〜〜〜〜重

苔徑嫌車馬ラ 提

ま〜〜〜〜勝

あつたふはくさくさくはくさく

景

天一鼓似雷轟

傳

出岫移雲一脚

節

興叢結社盟

不

ゆく来いふくしあふふ嬰

笑

おわさるおち井北家さし

秋

あふまはくさくさくさく

ひんりくさくさくさく

景

吟幽蛩葉底

鉄

あつたふはくさくさくさく

重

弊衣難補拙

瑞

歸錦好誇榮

即

官路功成擲

提

あつたふはくさくさくさく

治

あつたふはくさくさくさく

勝

忘愁春酒釐

節

停針春女懶

即

下米野農耕

不

あはれはむらさき

笑

後くさくさのひ

勝

嵐狂船伏竄

鉄

つとまぬもあや

重

あのみせまか

治

修徳顯高名

傳

をくわくわく

秋

龜鑑月虧盈

提

夕打わさる霧乃

景

秋くさくさ

笑

吊廢風一語

節

汲清石一烹

瑞

隣泉常借閨

不

一及こりて

秋

かりん小信

勝

僻地有花一京

即

おもひこり

残一生又賀正

鉄

雅一延詩興永提

あうすなげやむ常し 治

下四

梅村彌白壽梓

